

Uターン者インタビュー

● Uターンのきっかけは？

高校卒業まで過ごした西在田で、若者が地元を盛り上げている写真をインスタでみかけ衝撃を受けました。「自分も何か地元を盛り上げたい」という気持ちと「ここなら戻っても助けてくれる人がいる」という安心感からUターンを決めました。

● Uターンしてからのお仕事は？

犬の命を大切にしてほしい、犬のことで悩んでいる飼い主に寄り添ってあげたいという思いから、平成30年1月にWAN LIFE (わんらいふ) を設立しました。WAN LIFEは、ドッグシャンプーとペットホテルのお店です。

● Uターンして良かったことは？

加西市では、若者が活躍できる受け皿ができつつあり、いろいろな人に会える機会がありました。人と人のつながりをすごく感じるのが、良かったことです。



WAN LIFE (わんらいふ) 代表の大塚早織さん (下万願寺町)



● Uターンを考えている方へのメッセージ

夢(やりたい事)は、都会じゃないとできないものでもなく、加西でもチャレンジできるし、その可能性もあります。そして、それをサポートしてくれる人にも加西なら出会えます。

主な子育て・定住施策の紹介

加西市では、ライフスタイルに応じたさまざまな施策を充実させています。

子育てイーナ

4・5歳児の保育料が無料

公・私立幼保施設の4・5歳児の保育料が無料です(給食費などの実費相当分は除く)。

コミバス等の利用が無料

中学生以下の子ども、未就学児同伴の保護者、高齢者、障がい者などに、市内バス無料乗車券を配布しています。

一時預かりで子育てのお手伝い

ファミリーサポートクラブへの会員登録で、保育施設などへの送迎や冠婚葬祭時の一時預かりなどのお手伝いをします。



住んでイーナ

奨学金を補助

Uターン等により加西市に定住している方が、返還した奨学金の1/3を補助します。

若者世帯や子育て世帯の住宅取得補助

市内に住宅を取得した若者世帯や子育て世帯に最高50万円を補助します。

新婚世帯の家賃を補助

新たに市内の賃貸住宅に住む新婚世帯に3年間、家賃補助します(上限1万2千円/月)。



健康イーナ

特定基本検診が無料

町ぐるみ検診で行う特定基本検診の料金が、無料になります(20歳から39歳までの方)。

病児・病後児保育

子どもが病気で小学校や保育所などに通えない時や、保護者が自宅で看病できない時に一時的にお預かりします。

中学3年生まで医療費が無料

子育て世代の経済的負担を軽減するため、中学3年生までの医療費が無料になります(※所得制限あり)。



ふるさと納税のススメ

●手続き簡単！とってもお得！

Q：ふるさと納税って簡単でお得なの？
 A：簡単なうえに、とってもお得です！
 ネットショッピングと同じ感覚です。ふるさと納税した金額（限度額あり）は、翌年度の住民税等から、自己負担額 2,000 円を除いた分が控除されます。加えて、ふるさと納税した分の豪華返礼品がもらえます！

Q：加西市の返礼品にはどんなものがありますか？

A：農産物から日用品まで特産品がズラリ！
 豪華なお肉、新鮮な農産物、加工品、家電品や家具などの日用品、お食事券など 250 以上の特産品の中から選んでいただけます。右の QR コードから、ぜひ特設サイトを見てください。



加西市 HP

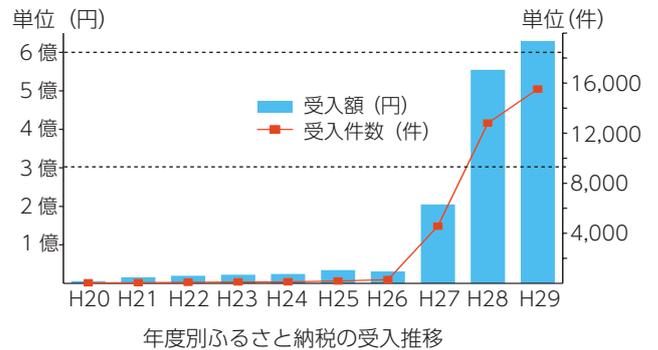
●ふるさと納税の魅力

- ①お礼の品がもらえる！
 実質負担 2,000 円で地域の名産品がもらえます。
- ②税金が控除される！
 自己負担額 2,000 円を除いた全額が、控除されます。
 ※寄附金控除の上限額（いくらまでがお得か）は、「ふるさとチョイス」、「さとふる」サイト内の「控除額シミュレーション」をご参照ください。
- ③応援したい自治体に寄附ができる！
 加西市民も加西市にふるさと納税ができます。
- ④寄附金の使い道を指定できる！

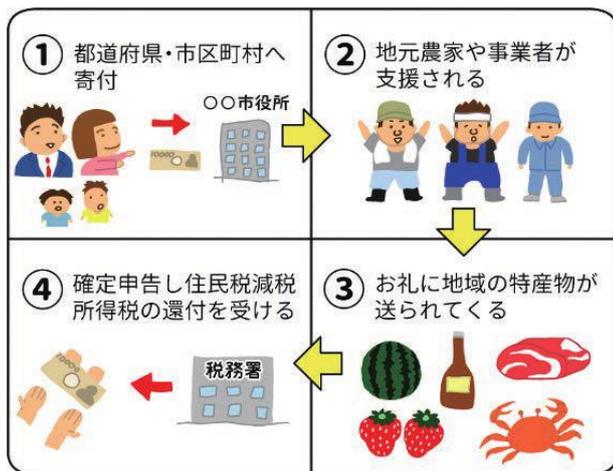


●「加西市ふるさと納税」人気上昇中！

ふるさと納税人気サイト「ふるさとチョイス」に平成 27 年から、「さとふる」に平成 28 年から加西市の返礼品の掲載を始めました。加西市へのふるさと納税の金額と件数は大きく増加し、平成 29 年度の寄附金額は、平成 28 年度に引き続き兵庫県 41 市町中 2 位となりました。加西市を応援したい方が増えていることと、加西市の返礼品が魅力的であることが結果に表れています。



●ふるさと納税のながれ



例：加西市に 3 万円を寄附した場合

- ①加西市に 3 万円を寄附します。
- ③ 3 万円の寄附に対する返礼品が届きます。
- ④ 所得税や翌年の住民税から 2 万 8 千円が控除されます。
 ※返礼品は、加西市の特産品なので、関係する事業者の収益にもつながります (②)。

●まだ手続きが面倒と思われる方へ

確定申告をしなくても寄附金控除を受けられる「ワンストップ特例制度」が、平成 27 年から始まりました。
 面倒な確定申告をしなくても、寄附した自治体に申請書を送るだけで、寄附金額から 2,000 円を除いた額が、翌年度の住民税から全額控除（上限あり）される制度です。
 ※確定申告を必要とする（農業所得、医療費控除などを受ける）方は「ワンストップ特例制度」をご利用できません。



加西市の返礼品カタログ